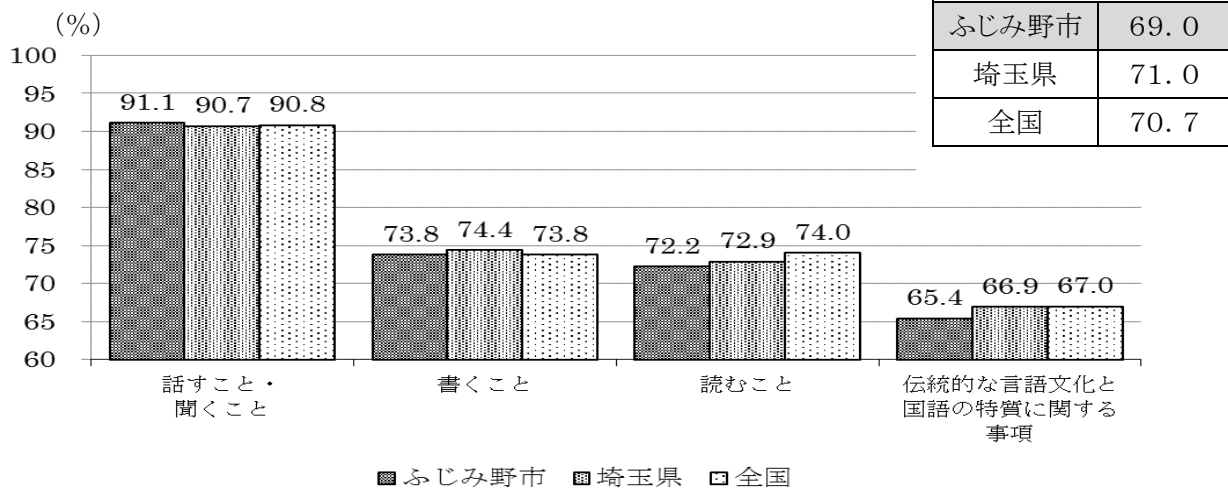


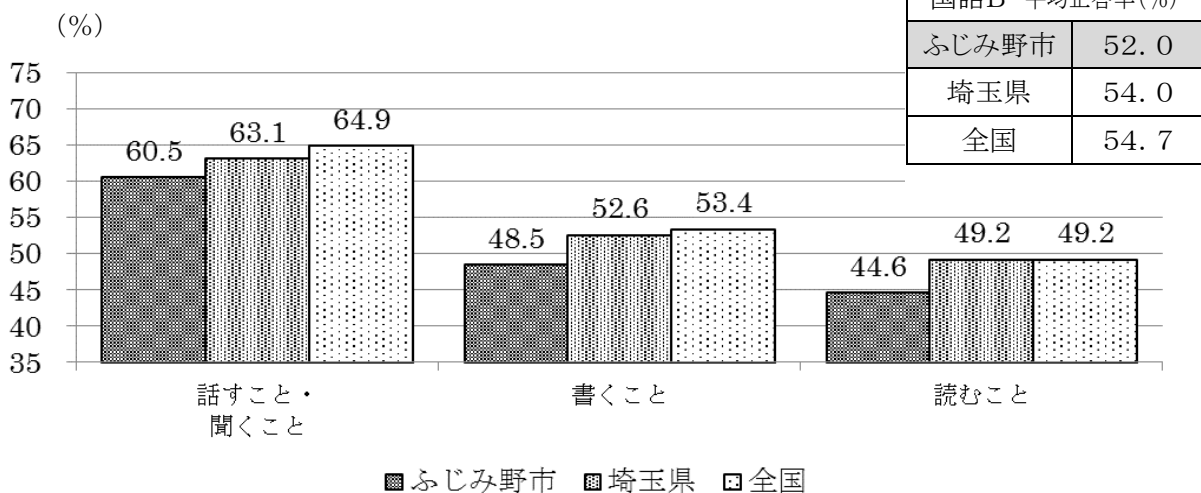
# 平成30年度 全国学力・学習状況調査結果について（小学校6年生）

- 国語**
- ・ 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項（主語と述語の関係、敬語、漢字の書き取り）に課題がある。
  - ・ 文章を適切に読み取り、「書くこと」に課題がある。

## ●国語A（知識）



## ●国語B（活用）



### 【正答率が高い問題】

#### 国語A

	問題の概要	出題の趣旨	正答率
1	図書館への行き方の説明として適切なものを選択する	相手や目的に応じ、自分が伝えたいことについて、事例などを挙げながら筋道を立てて話す	91.1
6	慣用句の意味と使い方として適切なものを選択する（心を打たれる）	日常生活で使われている慣用句の意味を理解し、使う	89.7

筋道立てて説明することや慣用句の使い方については、正答率が高い傾向にある

国語 B

	問題の概要	出題の趣旨	正答率
1 一	【話し合いの様子の一部】における木村さんの発言の意図として、適切なものを選択する	話し合いの参加者として、質問の意図を捉える	81.2
1 二	【話し合いの様子の一部】における司会の発言の役割として、適切なものを選択する	計画的に話し合うために、司会の役割について捉える	75.6

話し合いを進めるために必要なスキルについては、理解ができている

【課題が見られる問題】

国語 A

	問題の概要	出題の趣旨	正答率
5	【春休みの出来事の一部】の中で、□部と□部とのつながりが合っていない文を選択し、正しく書き直す	相手や目的に応じ、自分が伝えたいことについて、事例などを挙げながら筋道を立てて話す	35.5

主語と述語の照応ができていない文を見つけ、正しく書き直すことに課題がある

国語 B

	問題の概要	出題の趣旨	正答率
2 二	【おすすめする文章】の□に、むし歯を防ぐ効果について、【保健室の先生の話から分かったこと】を取り入れて詳しく書く	目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして、詳しく書く	13.4
1 三	これから言葉をどのように使っていきたいかについて、北川さん、小池さんのいずれかの意見を取り上げ、□を書く	話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめる	31.7
3 二	【伝記「湯川秀樹」の一部】を読んで、【ノートの一部】C 最も心がひかれた一文とその理由の文章の□に入る内容を書く	目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながらかく	43.8

複数の条件を満たして、自分の考えを書くことに課題がある

今後の指導にあたって

共通点や相違点を図に整理するなど考えのまとめ方を具体的に指導し、図示しながら整理することが習慣となることが大切です。

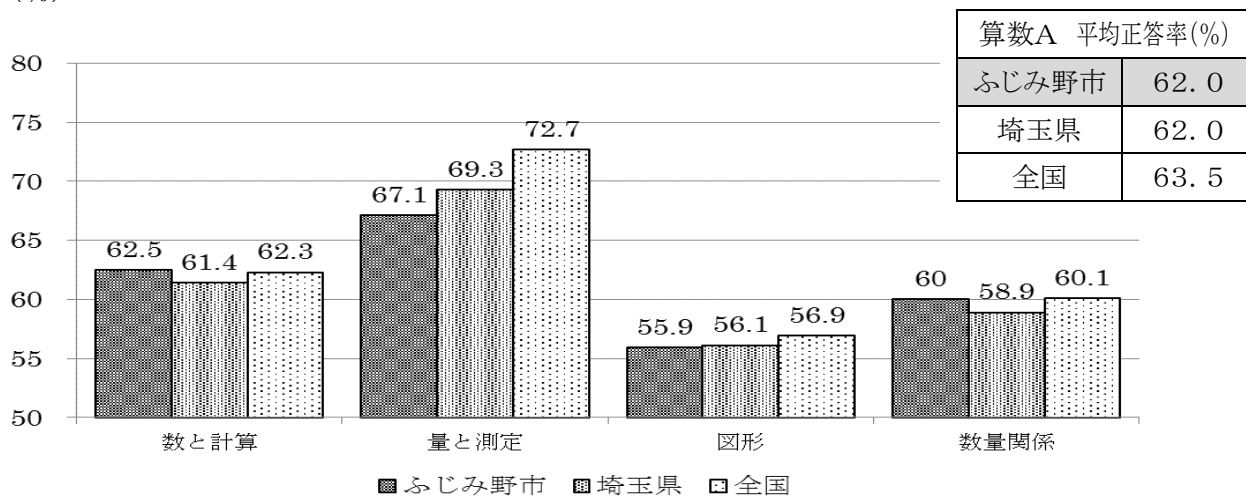
また、小学校1年生から書く時間をしっかりと確保することや、条件に応じて自分の考えを書く経験を積み重ねられるよう指導の工夫が求められます。

書くことの学習活動については、国語の授業だけではなく、各教科等と連携を図り、意図的、計画的に指導を継続する必要があります。

- 算数**・式の意味を問題場面や図と関連付けて捉えることに課題がある。  
 ・複数の情報を関連付けて考察することや記述形式の問題に課題がある。

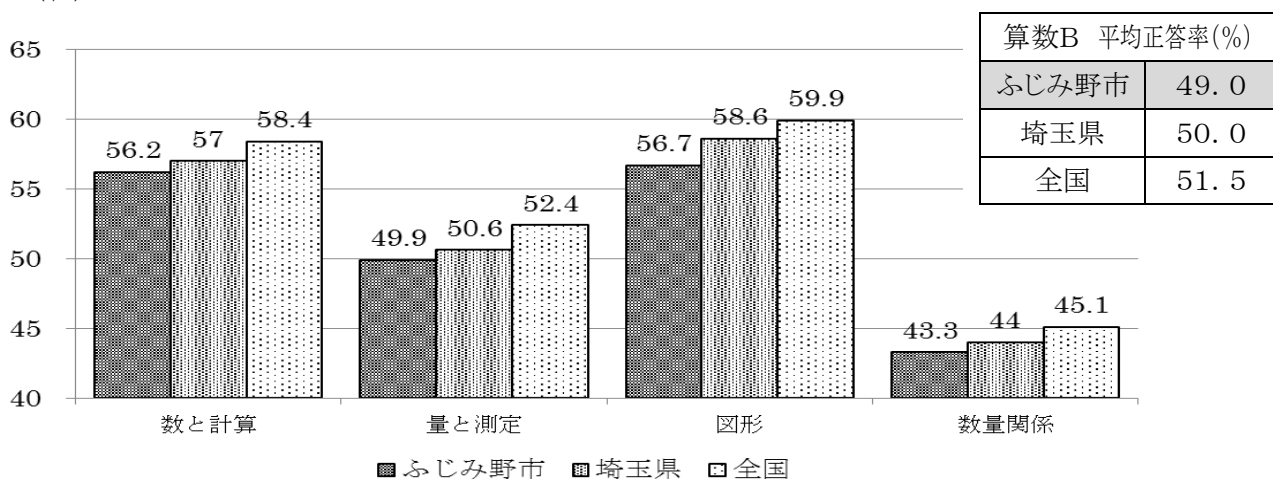
●算数A (知識)

(%)



●算数B (活用)

(%)



【正答率が高い問題】

算数A

	問題の概要	出題の趣旨	正答率
3	3桁の整数どうしの大きさを比べ、十の位に入る適切な数字を書く	十進位取り記数法で表された数の大小について理解している	75.5
5 (1)	角(い)の角の大きさが、何度であるかを選ぶ	180°の角の大きさを理解している	93.4

数の大小の理解や180°の角の大きさは理解できている

算数B

	問題の概要	出題の趣旨	正答率
1 (1)	合同な正三角形で敷き詰められた模様の中から見いだすことができる図形として、正しいものを選ぶ	合同な正三角形で敷き詰められた模様の中に、条件に合う図形を見いだすことができる	72.4

2 (1)	全体で使える時間の中で、「ルールの説明」に使える時間は何かを書く	示された情報を解釈し、条件に合う時間を求めることができる	70.6
----------	----------------------------------	------------------------------	------

内容を理解し示された条件に合う答えを求めることについては、正答率が高い傾向にある

### 【課題が見られる問題】

#### 算数A

	問題の概要	出題の趣旨	正答率
2	答えが $12 \div 0.8$ の式で求められる問題を選ぶ	小数の除法の意味について理解している	38.7
4 (2)	㊦と㊧の二つのシートの混み具合を比べる式の意味について、正しいものを選ぶ	単位量当たりの大きさを求める除法の式と商の意味を理解している	40.6
7 (1)	円周率を求める式として正しいものを選ぶ	円周率の意味について理解している	37.4

小数の除法の意味、単位量当たりの大きさを求める除法の式と商の意味、円周率の意味を理解する問題に課題

#### 算数B

	問題の概要	出題の趣旨	正答率
1 (2)	一つの点の周りに集まった角の大きさの和が $360^\circ$ になっていることを、着目した図形とその角の大きさを基に書く	図形の構成要素や性質を基に、集まった角の大きさの和が $360^\circ$ になっていることを記述できる	41.0
3 (1)	メモ1とメモ2は、それぞれ、グラフについてどのようなことに着目して書かれているのかを書く	メモの情報とグラフを関連付け、総数や変化に着目していることを解釈し、それを記述できる	18.9
3 (2)	一つの事柄について表した棒グラフと帯グラフから読み取ることができることをまとめた文章に当てはまるものを選ぶ	棒グラフと帯グラフから読み取ることができることを、適切に判断することができる	25.0

グラフやメモなど複数の情報を関連付けて考察することに課題がある  
自分の考えを説明するなど記述形式の問題に課題がある

#### 今後の指導にあたって

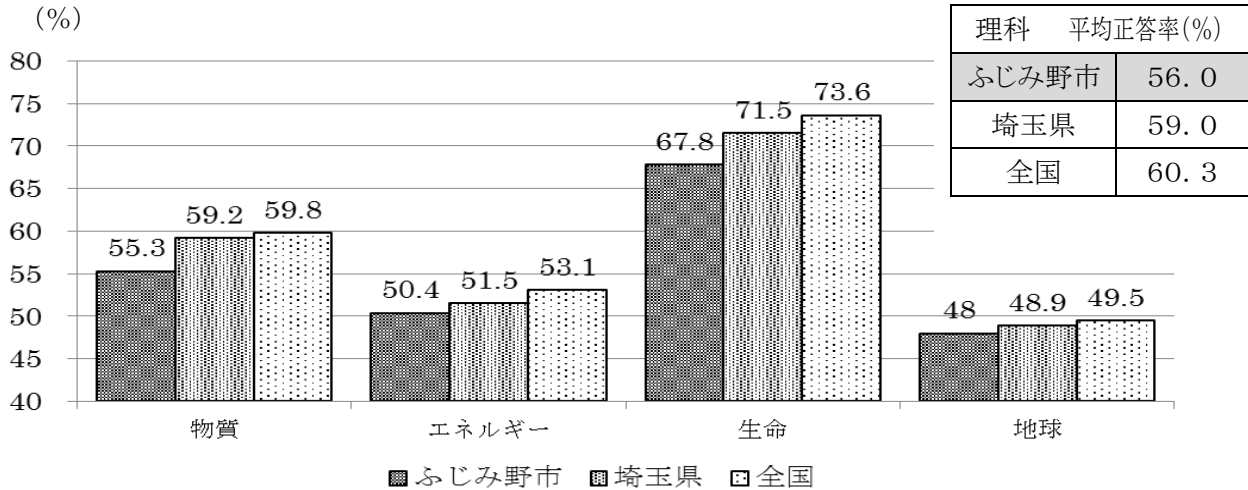
まずは、問題場面を図や数直線に表し正確に把握することが大切です。

さらに、式や商の意味を図や数直線などを使い説明するなど、図や数直線を児童が自然と活用することができるようになるような授業の工夫が求められます。

複数の視点に関連付けて解釈することや他者の視点をもとに自分の考えを広げる活動の充実も求められます。また、低学年からつまづきがある場合もあります。系統性を意識し学年を見通した授業を展開することも重要です。

**理科**

- ・身に付けた知識をもとに考察することや知識を他の場合に応用することに課題がある。



**【正答率が高い問題】**

理科

	問題の概要	出題の趣旨	正答率
1 (1)	野鳥のひなの様子を観察するための適切な方法を選ぶ	安全に留意し、生物を愛護する態度をもって、野鳥のひなを観察できる方法を構想できる	82.0
4 (2)	海水と水道水を区別するために、2つの異なる実験方法から得られた結果を基に判断した内容を選ぶ	より妥当な考えをつくりだすために、2つの異なる方法の実験結果を分析して考察できる	85.1

具体的な場面が想起できる問題は、正答率が高い傾向にある。

**【課題が見られる問題】**

理科

	問題の概要	出題の趣旨	正答率
2 (3)	一度に流す水の量と棒の様子との関係から、大雨が降って流れる水の量が増えたときの地面の削られ方を選び、選んだわけを書く	より妥当な考えをつくりだすために、実験結果を基に分析して考察し、その内容を記述できる	20.1
3 (4)	目的の時間帯だけモーターを回すため、太陽の1日の位置の変化に合わせた箱の中での光電池の適切な位置や向きを選ぶ	太陽の1日の位置の変化と光電池に生じる電流の変化の関係を目的に合ったものづくりに適用できる	39.3
4 (3)	食塩を水に溶かしたときの全体の重さを選ぶ	物を水に溶かしても全体の重さは変わらないことを食塩を溶かして体積が増えた食塩水に適用できる	35.0

身に付けた知識をもとに考察したり他の場合に適用したりすることに課題がある

## 今後の指導にあたって

知識を定着させるために、「言葉の意味を的確にとらえること」「器具を使う目的や操作の意味をとらえること」を意識した授業展開が求められます。

また、結果を見通して実験を構想するために、自分の予想や他者の予想、結果の見通しを共有できるような授業の工夫も大切です。

さらに、「実験結果を表やグラフに整理し、事実を確認しやすくすること」「結果（事実）を分析し解釈して表現すること」を通して、「問題に正対したまとめを行う」といった一連の流れを児童が経験できるような授業を行うことも重要になります。